

提案書評価基準

業務名

富山市子育て支援ガイドブック制作・発行業務

番号	評価項目	評価の考え方・着眼点	評価				
			A	B	C	D	E
			特に優れている	優れている	普通	やや不十分	不十分
1	業務実績	同種・類似業務の実績があるか。	10	8	6	4	2
		本業務を行う上で、適切な財政基盤及び事務処理能力を有しているか。	10	8	6	4	2
2	冊子の構成、内容の適合性・独創性	情報が見やすく、分かりやすい紙面構成・デザインとなっているか。	20	16	12	8	4
		事業者が企画する記事、提案内容に独自の工夫がなされているか。	20	16	12	8	4
3	業務スケジュール	行程に無理がなく、作業手順が効率的であるか。	10	8	6	4	2
4	広告募集方法	広告募集方法について具体的な提案がなされているか。	20	16	12	8	4
5	業務遂行体制	担当部署や人員配置など、本業務を適切に遂行できる体制となっているか。	10	8	6	4	2
		掲載内容の協議やスケジュールの調整など、市との円滑な連携に配慮されているか。	10	8	6	4	2
6	納品方法・時期	納品方法や時期について有益な提案がなされているか。	10	8	6	4	2
7	トラブルへの対応	トラブルが発生した場合の対応についての提案が妥当であるか。	10	8	6	4	2
8	その他優れた提案	仕様書の内容以外で、有益な提案がなされているか。	20	16	12	8	4
評価の合計（150点満点）							

<評価基準付帯条件>

（１）受託候補者は、各委員による評点の合計が９０点以上（満点の６割以上）である提案者のうち、評点の合計の最も高い者を選定する。

（２）ただし、評点の合計が同値の者が複数いる場合は、最も高い評点を得た委員数の多い提案者を受託候補者として選定する。

（３）上記の選定においても受託候補者が特定しないときは、抽選とする。

（４）一者のみ参加のときは、選定最低基準点（満点の６割以上×委員数）を満たしていれば受託候補者として特定する。

（５）４者を超える参加希望者があった場合は、一次審査として、提出のあった提案書にて各委員による書類審査を行い、二次審査となるヒアリングに進む者を選定する。なお、一次審査の評価項目は二次審査の評価項目と同一のものとし、二次審査の１週間前までに一次審査の結果を各受託候補者に案内するものとする。